

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	奈良県		市町村名	広陵町		地区名	広陵東部地区(こうりょうとうぶちく)			面積	460ha		
交付期間	平成18年度～22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	886百万円	国費率	0.433				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 公園(百済寺公園)、地域生活基盤施設(多目的広場、古寺広場、パークゴルフ場整備)、高質空間形成施設(景観舗装、街路照明、景観安全柵、歩行空間確保、案内表示)										
		提案事業	地域創造支援事業(コミュニティバスの運行)、まちづくり活動推進事業(高齢者地域雇用システム構築の方法検討及び実践、環境リサイクル町民学習会の開催)、事業活用調査(地域スポーツ施設等民間活用整備推進調査)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	高質空間形成施設(景観舗装)	高質空間形成施設(歩行空間)に移行			削除/追加の理由					削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
		提案事業	まちづくり活動推進事業(高齢者地域雇用システム構築)	事業の見直しのため削除								指標3に影響するが、指標及び数値目標は据え置く	
	新たに追加した事業	基幹事業	-			-			-				
		提案事業	①地域創造支援事業(パークゴルフ場進入路の整備) ②地域創造支援事業(集落間道路車道部の整備) ③事業活用調査(事業効果分析)			①目標をよりよく達成するために追加 ②目標をよりよく達成するために追加 ③目標をよりよく達成するために追加			①指標3に寄与するが、指標及び数値目標は据え置く ②指標4に寄与するが、指標及び数値目標は据え置く ③影響なし				
交付期間の変更	当初	平成18年度～22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
	変更	-											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み					
	指標1	環境活動への参加者数	人/年	80	H16	300	H22	—	466	○	あり なし	環境に関する市民活動やイベントの参加者数共に増加し、事業効果が具体的に発現している	平成23年5月
	指標2	町民1人当たりゴミ排出量	kg/人年	266	H16	213	H22	—	214	△	あり なし	● 勉強会や環境活動を通して、ゴミの減量化やリサイクルに対する意識が向上し、目標達成に効果をあげている	平成23年7月
	指標3	健康増進施設の利用者数	人/年	164,781	H16	200,000	H22	—	201,590	○	あり なし	健康・運動に関する環境が整いつつあり、パークゴルフ場整備により更なる町民の健康施設への利用回数が増えると思われる	平成23年7月
指標4	集落環境に対する満足度	%	4.8	H17	20.0	H22	—	23.3	○	あり なし	町道整備や百済寺広場公園の拡張などにより生活環境が向上したとの評価を受け、効果の発現が伺える	平成23年8月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み					
その他の数値指標1		回					—						
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンセンター広陵の稼働(H19.2)を前に始まった、プラスチック容器包装の分別収集、ゴミ袋の有料化などより、町民のリサイクル、減量化などに対する意識が高まった。結果、公共マナーが向上し、まちなみが美しくなった。</li> <li>・百済寺周辺整備によって、地元住民を中心とした賑わいが生まれ、歴史的文化財としてよみがえり、地元以外の来客を呼び込めるようになった。</li> <li>・カラー舗装などによる町道整備によって交通上の快適性が向上し、特に通学路において安心安全性が確保された。</li> </ul>												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	新清掃施設にて小学生を中心とした学習会を開き、町民参加を促した。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も引き続き、施設見学会及び学習会を通じて、資源ごみやリサイクルの大切さを理解してもらおう場を継続して設け、ごみ減量化についでゆく。					
	持続的なまちづくり体制の構築	・パークゴルフ場等の健康増進施設の管理運営を、地域の高齢者に委託することを検討。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 施設運営、管理側の関わりは出来なかったが、利用者側としての関わり方(プレーする人たちの集まり、仲間作り)の支援を、適宜実施してゆく。					